

西崎特別支援学校より、実習生受け入れ

令和3年11月29日(火)～12月3日(金)まで仲村渠 空さんが職場体験実習に入りました。主にトライ班の方で、仕切りの枠取作業や資材のブロック押さえ、プレーター流し作業などに取り組みました。1度、作業を教えると丁寧に取り組む事が出来ていたのが安心して任せる事が出来ました。休憩中は、畳みの部屋でゆっくりしたり、気分転換に先生と散歩しながら過ごしていました。是非また遊びに来てくださいね！



第239号

令和3年12月3日発行

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス http://www.taman.or.jp/

施設内研修

令和3年11月17日(水)施設内研修を実施しました。令和元年にも外部講師としてJIC九州から竹内氏をお招きして「リスクマネジメント」について学びましたが、今回も第二弾として「事故から見る福祉施設におけるリスクマネジメント」と題しバージョンアップした研修を行いました。すべての事故を防ぐことはできないが、事故には、至らなかったが、事故寸前だった“ヒヤリ”“ハット”した体験を持ち寄り、次の事故が起こらないように対策を講じることが重要だとの事でした。今後は、「たまん」でも“ヒヤリ”“ハット”としたことを支援会議で報告し、職員全体で「原因究明」と「防止策の検討」を行っていきます。また、利用者の皆さんが少しでも安心して安全に「たまん」で仕事ができる仕組みづくりにも積極的に取り組みます。



激安!! お得!

オリジナルTシャツ

見積無料! ご連絡ください! 098-995-1992

1枚からでも承ります!

★チームTシャツ
★プレゼント
★記念品

「たまん」だから出来る格安料金!!

「就労支援センターたまん」では専門デザイナーがプロ機材によりオリジナルTシャツを作成するので安心品質! 売上は全て「たまん」で働く障害者のお給料になります☆つまりTシャツを買うだけで社会貢献になるのです☆

体調管理に気を付けましょう!!!

季節の変わり目に差し掛かり、少しずつ寒くなってきましたね。体調管理に気をつけながら寒い冬を乗り切りましょう!

- 睡眠、休養をしっかりととりましょう!
- 栄養バランスのよい食事を心掛けましょう!
- 適度に体を動かしましょう! (ウォーキングやジョギングなど)
- 手洗い、うがい、マスクの着用も心掛けましょう!



12月・1月の予定

- 12月8日(水) 支援会議
- 12月11日(土) 余暇活動
- 12月15日(水) 支援会議
- 12月18日(土) 利用者忘年会
- 12月22日(水) 支援会議
- 12月27日(月) 大掃除 (13時退勤)
- 12月28日(火) 仕事納め
- 1月1日(土) 元旦
- 1月4日(火) 仕事始め



祝 就職!!!



トライ班に在籍していた大城 達弥さんですが、令和3年12月1日より糸満市西崎にあります「柵まみダンボール」への就職が決まりました! 業務内容はダンボールの製造業となっております。達弥さんは、機械で製造されローラーから流れてきた商品を他のスタッフと一緒にパレット(木の板)へ積み荷していく工程に携わっています。12月は繁忙期という事もあり初日から忙しそうでした! しかし、トライ班で積み荷作業に携わってきた経験が存分に活かせるのではないかと思います。職員一同、応援していますので頑張ってください!

陽だまりのバザーに参加しました

10月29日（金）、『地域活動支援センター陽だまり』にて、バザーが行われました。地域活動として「陽だまり」の利用者さんが作成した、手作りのコースターやクラフトバッグ、観葉植物や小物類などたくさんの商品が出品されていました。地域の方々もたくさんお越しいただいて賑わっており、たまんの利用者さんも希望者は参加をしてきました。様々な商品や作品が出ており、みなさん自由に見て周って気に入った商品は購入もしていただきました。また地域の方々ともお話をし接することもでき、いい交流の場にもなりました。



余暇活動(オリジナルTシャツ作り)



11月13日（土）、27日（土）は皆さん首を長くして待っていた余暇活動！！
 感染対策をしっかりと行いオリジナルのTシャツ作りを行いました。お揃いの紫色のTシャツに○▲□のパーツを自由に組み合わせたり、ハサミを使い自分で好きな形を切り抜き表情豊かな顔を作ったりと皆さん楽しそうに何パターンもデザインされていました。制作中は「見てみてー、ハートの目」「笑ってる顔〜」「上手でしょー！！」等、自信作を見せ合い楽しい声が聞こえていました。プリント後はそれぞれ作品を持ち皆で記念撮影を行い個性溢れるTシャツが並びました。お昼ご飯はミニオンを鑑賞しながら美味しいお弁当を頂きほとんどの利用者さんがあつという間に完食されていました。久しぶりの余暇活動に参加され皆さんとても嬉しそうにされていたのが印象的でした。これからも感染対策を行い楽しい余暇活動を計画、開催していきたいと思いました。



～移行訓練の様子～

就労移行支援トライ班では、2年の訓練期間を通して最大目標である「一般就労」に向け日々皆さん精進しております。就労移行訓練では、ビジネスマナーや一般教養をプログラムに取り入れており、あいさつや報告・連絡・相談の方法、丁寧語の使い方など基礎を学んでおります。

また、他の就労移行支援事業所とプログラムが異なる点として「感情のくみとり」と題した、相手の気持ちを推し量る訓練を行っている点かと思われま。障害特性から、なかなかうまく相手の心情を察することが難しかったりする利用者も中にはいらっしゃるのではないのでしょうか。

このプログラムの意図として、訓練を通し少しでも相手の気持ちをくみ取れる、より一層優しい人になれたらいいなと思い実施しております。

一般就労をした後、健常者の方々と一緒に働くにあたり、どのような方と働いていきたいか？と考えた際に、必須となってくるのは、健常・障害を問わず「人間性豊かな方」ではないのでしょうか。

なにも高度なことは求められておらず、基本となるあいさつ、愛嬌ある笑顔や性格、相手の気持ちに寄り添える方ではないのでしょうか。日々私たち支援員も、どのように訓練を行っていけば利用者の良い学びの場になるのか、試行錯誤しながら訓練を実施しております。感受性豊かな利用者さんに支援員も学ばせてもらい、日々お互い切磋琢磨し、時には鼓舞しながら今後も行ってきたいと思います



冬のあったかしシビ

煮込みうどん



【材 料】 (一人分)

豚バラ肉うす切り	40g
白菜	100g
えのき	1/4
しいたけ	1枚
カキ	1～2粒
青ネギ	少々
白菜キムチ	適量
たまご	1個
かつおだし汁	200cc
薄口しょうゆ	10cc
みりん	8cc
うどん	1玉



【作り方】

材料を一人用の土鍋に入れてぐつぐつ煮ます。たまごは食べる直前にいれ、白菜キムチはお好みで入れてください。

つゆの味付けをきむちの素を入れたり、豆乳などで変化をつけるのもおいしいですよ。